

2017年12月26日

各位

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ
株式会社 三井住友銀行
株式会社 S M B C 信託銀行

お客様の美術品に対するソリューションの提供開始について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ(執行役社長グループ CEO: 國部 毅、以下「SMFG」)、株式会社三井住友銀行(頭取 CEO: 高島 誠、以下「SMB C」)、株式会社SMB C信託銀行(代表取締役社長: 古川 英俊、以下「SMB C信託」)は、諸外国に比べて小規模な我が国のアート市場の活性化やお客様の美術品に関するニーズにお応えできるよう、様々なソリューションの提供を検討しておりますが、この度、SMB C信託において、美術品信託(以下「本商品」)の取扱を開始いたしました。

現在、文化庁が、文化財を貴重な地域・観光資源として活用するために2020年までに取り組むアクションプログラムを策定するなど、積極的に美術品の力を「活用する」方向に政策がシフトしつつあります。SMB CおよびSMB C信託は、アート業界をサポートすることを目指し、美術品関連ビジネスの取組を開始しました。この第一弾である本商品は、お客様が保有する美術品をSMB C信託にて受託のうえ、承継、相続、管理、保管、貸出、および売却について、最適なサービスをご提供するものです。

SMFGは、中期経営計画の7つの戦略事業領域の一つに「SMFG独自の付加価値の高い信託・アセットマネジメントビジネスの構築」を定めております。グループシナジーを發揮し、日本文化を彩る美術品を次の世代に引き継ぐべく、美術品信託に留まらず、美術品に係る売買時の決済サポート等、お客様の様々な課題解決や持続的なアート業界の発展に向けて美術品関連ビジネスという独自の切り口による取組を進めてまいります。

以上